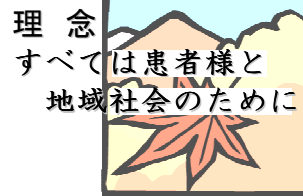




病院ホームページは
<http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/>



かけはし



発行責任者 病院長 佐々木 順子

AEDの使い方をご存知ですか？



駅ホームであなたの横で人が倒れた。あなたはどのようにしますか？
あなたのすばやい行動がその人を助けます！！
勇気を持って大声で人を呼び、AEDの準備を始めましょう。

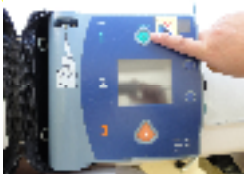
日本での救急車が現場到着するまでの平均は約7分
心停止3分での死亡率はおおよそ50%
救急車が駆けつける前に、AEDを使用することが重要です！



医療機器管理責任者
画像技術科 大川 渡 部長

AEDとは自動体外式除細動器の略で、AEDが自動で心臓のリズムを調べ、除細動(じょさいどう ※電気ショック)が必要かどうかを判断します。救急現場で一般の人でも、簡単に安心して除細動を行うことができるように設計されています。AEDがその機能を発揮するのは心室細動(Ventricular fibrillation)を起こしている心臓に対してであり、正常な拍動をしている心臓・完全に停止している心臓および他の不整脈を起こしている心臓に対してはAEDの診断機能が「除細動の必要なし」の診断を下し通電は行われません。その際は周囲の人たちと協力して通常の心肺蘇生法等による救命処置を行いましょう。(平成23年度から、人工呼吸をせずに心臓マッサージのみでもよいということになりました)

AEDの使い方(脈がなかったら・・・)



電源ON！
AEDの種類によってはふたを開けると電源が入るものもあります。

↓
あとは音声で指示があります



パッド(電極)の装着
衣服をはだけ、胸にパッド(電極)を貼り付けます。貼り付ける場所の絵が描いてあります。



AEDが心臓の波形を読み取ります
パッドと機械がつながると、自動的に解析が始まり、除細動が必要な心電図ならば『除細動が必要です』のメッセージが流れ充電を開始します。この時、自分の周りすべての人が患者に触ってないことを確認してください。



『ショックが必要です』のメッセージ
除細動の準備が整ったら、点滅するボタンがあるので、それを押すと除細動が行われます。除細動後は再度解析が始まりますので、患者には触らないでください。
『ショックは不要です。患者に触れても大丈夫です』とメッセージが流れたら、循環のサイン(息があるか、咳をしているか、身体に動きがあるのか)を確認し、無ければ心肺蘇生法(心臓マッサージ)を行います。

2009年3月に開催された東京マラソンにて、ランナーとして出場していたタレントの松村邦洋さんがスタート地点から約15km付近で突然倒れ、一時心肺停止(CPA)状態になりました。しかし、伴走していた救護班がAEDを使用するなど対応が早かったため意識はすぐに回復し、命に別状はなく、現在も活躍しています。しかし、今年8月2日にサッカー元日本代表DF松田直樹選手がランニング中に急性心筋梗塞を起こして倒れ、4日に亡くなりました。もしその場にAEDがあれば助かっていたのではないかと、議論されていたことは記憶に新しいと思います。



平成23年9月21日
三菱神戸病院AED研修会風景

当院では、毎年全職員対象にAED使用研修会を開催しています。各地区の消防署でも一般市民を対象にした研修会を開催しています。一度参加されては如何でしょうか！！

スマイルリレー

4D病棟

たきくら ともこ
瀧倉 智子



新たに「かけはし」作成に携わることになりました。皆様によりよい情報や、楽しんで読んでもらえる内容となるよう心がけて取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。